

消防上級救命講習会報告

2016年2月17日、平戸市消防本部において救命講習会が開催されたので報告します。

平戸市消防本部では、救命講習会を開催していただけるということで、平戸カヤックスから今回を含め3回の救命講習会の開催をお願いして、のべ45名の方々が参加されています。

| | 日時 | 場所 | 講習 | 参加者 | うち平戸カヤックス | 講習終了証 |
|-----|------------|-----------|----|---------|-----------|------------|
| 第1回 | 2012.10.17 | 消防本部 | 普通 | 3団体7名 | 4名 | 普通7名 |
| 第2回 | 2013.3.6 | 公民館 | 上級 | 15団体22名 | 6名 | 上級21名 普通1名 |
| 第3回 | 2016.2.17 | 消防本部(新庁舎) | 上級 | 10団体16名 | 4名 | 上級11名 普通7名 |

今回は、下記の通り関係機関をお願いして参加者の取りまとめを依頼しました。

| 依頼機関 | 受講対象者 |
|-----------|----------------------------------------|
| まつうら党交流公社 | 「まつうら党体験型修学旅行」体験関係者(中平戸・田平・生月・志々伎・大島村) |
| 平戸観光協会 | 宿泊事業者 |
| 平戸市役所 | 「英進館キッズレンジャー in 平戸」・「平戸で遊びつくせ」体験関係者 |
| 平戸カヤックス | 平戸カヤックススタッフ 及び 中野漁協 |

今回の参加者

| 団体名 | 参加者数 | 講習終了証 | 備考 |
|------------|------|------------|------------------|
| 中平戸体験振興協議会 | 1名 | 上級1名 | |
| 生月島体験観光協議会 | 4名 | 上級2名 普通1名 | |
| 観光協会 | 1名 | 上級1名 | |
| ホテル蘭風 | 2名 | 上級2名 | |
| 平戸海上ホテル | 1名 | 上級1名 | |
| 民宿早福荘 | 1名 | 上級1名 | |
| 大坪ホテル | 1名 | 上級1名 | |
| 綾香水産 | 2名 | 普通2名 | 業務都合のため午後から参加別講習 |
| 中野漁協 | 1名 | 普通1名 | 午後から食品衛生講習会参加 |
| 平戸カヤックス | 4名 | 上級2名 普通2名 | 2名午後から食品衛生講習会参加 |
| 10団体 | 18名 | 上級11名 普通7名 | |

今回の講習会は、主催者として平戸カヤックスから野外活動の安全管理についての話をさせていただきました。我々プロ活動をしているガイドや指導者の共通認識は、体験人数が多い子供達の体験プログラムが最も高いハザードが内在していると考えています。

注)ハザードとはリスクを生み出す元になる物や状態。野外活動体験では、その魅力にハザード性がある。

安全な野外活動を実施していくためには、活動の中心となって推進している方がまず自ら野外活動体験の安全講習会に参加し、リスクマネジメントの考え方を学び、地域の指導者を育成していくことが非常に大切です。

『知識やスキルがないためにハザードを見つけることができなかつたり、大丈夫だろうと考えて、不適切な行動を採った結果、高いリスクが生み出されると言える。』 決してこのようなことがあってはなりません。

安全管理の講習会に参加することは、自ら戒め常に謙虚に子供達の指導を行なうための大切な学びの場です。実はそのことが万が一の場合には、自らを守る事にもなります。

救命講習会に参加することは、安全管理のまず第一歩となります。今後、多くの方々に救命講習会を受講いただき、これからも野外活動体験が安全に開催されることを心より願っております。



